

クリスマス手づくりパン教室 12月4日



## おいしいリースが出来上がり

見ても食べても楽しめるリースを作ろうと「クリスマス手づくりパン教室」が、もりんぴあこづで行われました。今回作ったのは、丸めた生地を円状に並べて焼くリースパン。参加者は焼き上げたパンにソーセージやレタスで赤や緑の彩りを加え、クリスマスにぴったりのパンを完成させました。参加者の一人は「華やかで食べるのがもったいない」と笑顔で話していました。



①素早く丸めるのがポイント②きれいに焼けますように③華やかなリースパンが完成④出来上がりを見て思わず笑顔に

竹籠作り体験教室 12月1日



## 使ってもよし飾ってもよし

普段触れる機会のない竹細工に親しんでもらおうと「竹籠作り体験教室」が玉造公民館で行われました。参加者は深さの異なる2種類の籠から1つを選び、制作開始。竹ひごを編んだり結んだりする作業に悪戦苦闘しながらも、講師の助けを借りて作品を完成させました。参加者の一人は「竹ひごと水で頑丈な籠ができて驚いた。竹の良い香りを楽しみながら使いたい」と話していました。



編み込む所に注意して

おみくじ門松をつくろう 12月8日



## 一足早くお正月気分を

お正月に向けて手作りの門松を作る「おみくじ門松をつくろう」が子ども館で開催されました。参加した小学生20人が作ったのは、竹の一本におみくじが入った門松。トイレットペーパーの芯に緑色の段ボールを貼って竹を作り、中に割り箸のくじを入れたらおみくじの出来上がり。土台に飾り付けをして門松を完成させると、自分で作ったおみくじを何度も引いて遊んでいました。



何が出るかな



子ども110番の家スタンプラリー 12月1日



# 顔を合わせて確認ばっちり

犯罪などの被害から子どもたちを守る子ども110番の家。その場所と住人をあらかじめ知っておき、いざというときのために備える「子ども110番の家スタンプラリー」が美郷台3丁目で行われました。美郷台地区会館に集まった子どもたちは、県警職員による防犯講習を受けた後、地区内にある12カ所の子ども110番の家を訪問。クリスマスツリー型のカードにスタンプを集めながら、楽しく住人と交流を深めていました。



①困ったときは頼ってね②県警職員が不審者への対応を実演③インターホンを押すのもドキドキ④住人からスタンプをもらう

プリザーブドフラワー教室 12月9日



# クリスマスをおしゃれに

生活に華やかさと癒やしを取り入れようと「プリザーブドフラワー教室」が市体育館で開催されました。制作したのは、ヒバの枝や木の実などをメインに使ったクリスマスらしいフラワーバスケット。珍しい材料を前にした参加者たちは、どのように飾ろうかと試行錯誤しながら夢中で作業していました。参加者の一人は「おしゃれなバスケットが簡単にできてうれしい」と話していました。



飾り方のコツを聞きながら

なりたの五つ星給食レストラン 12月11日



# 子どもたちと同じメニューを堪能

給食に対する取り組みを知ってもらおうと「なりたの五つ星給食レストラン」が公津の杜小学校で開催されました。この催しは、普段子どもたちに提供されている給食を体験するというもの。参加者は、自分たちの時代の給食との違いについて話しながら、懐かしそうに味わっていました。参加者の一人は「孫が普段食べている給食が栄養バランスの取れたものだ」と話していました。



昔の話題で盛り上がる